

事業所における自己評価結果（公表）

評価対象職員は、児童発達支援管理責任者と正規直接処遇職員（クラス職員）

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等の関係で適切である	8		・基準を満たしています	
	② 職員の配置数は適切である	8		・必ず基準を満たすように調整しています ・職員の急な休みに対して、他の職員の時間調整を行い対応しています	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	8		・活動に応じて場所を決めている ・常に分かりやすく配慮できるように努力していきたい ・構造化やパーテーションで、その都度子どもが生活しやすい環境づくりを心掛けるように努力していきたいです	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっている	8		・毎日掃除を行い、使用したカード等は消毒している ・居残りの子供が多かったり、閉所時間まで子供がいる時は細かいところまでの掃除が難しい ・毎日清掃、消毒をしています。定期的にエアコン、清浄機の掃除をしています。細かいところは難しい日もあります	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	8		・常に話し合いをしている	
	⑥ 保護者等向けの評価表により、保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8			
	⑦ 事業所向けの自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8			
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	1		法人として第三者評価は行っておりません。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8			

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者のニーズを確認し、個別支援計画を作成している</li> <li>・保護者のニーズを伺いながら、個別支援計画の会議を行い、職員間で相談し、作成しています</li> </ul>	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8			
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されている	8			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・月案会議で行っている</li> <li>・毎月月案会議を行い、職員間でアイデアを出し合い作成している</li> </ul>	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい活動も取り入れてはいるが、活動によっては固定化するものもある</li> <li>・制作など季節に合ったものを入れたり、粗大など運動機能に合わせて変化しています</li> </ul>	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	8			
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認している	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日しています</li> <li>・出勤後、1日の流れを確認している</li> <li>・朝全員が集まった時に確認したり、その都度変化に応じて対応しています</li> </ul>	

⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有している	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日しています</li> <li>・その都度確認している</li> <li>・終了後だけでなく、その都度情報共有している</li> <li>・毎日行い、翌日や次の活動の取り組み方など相談しています</li> </ul>	
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8			
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者モニタリングを行っている</li> <li>・ケース会議を行い見直し等している</li> <li>・保護者とのモニタリングを行い、その都度改善しながら作成しています</li> </ul>	
㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8			
㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7			
㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は医療的ケアが必要なお子さんや重度心身障害のあるお子さんをお預かりしていないため</li> <li>・ふいーるでは現在対象児はいませんが、つくし園に対象児がいた際は連携を取りながら支援しています</li> </ul>	

関係機関や保護者との連携  
関係機関や保護者との連携

②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は医療的ケアが必要なお子さんや重度心身障害のあるお子さんをお預かりしていないため</li> <li>・てんかんや発熱痙攣のお子さんに対する救急対応のマニュアル作成や薬の取り扱いについて指示を受けています</li> </ul>	
②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6		<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に訪問に行き、情報交換などを行っている</li> </ul>	
②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校入学の際、引き継ぎ書類を渡している</li> </ul>	
②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前は「児童部会」に参加していたことがあると思う</li> </ul>	
②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事がないため行っていません</li> <li>・ふいーるはないと思う</li> <li>・ふいーるは交流、活動がないと思います</li> </ul>	<p>当事業所は、毎日通園している園児と幼稚園、保育園などと併用している園児がおりますが、併用している園児は併用先の園で交流を図っていただく、毎日通園児は毎日の生活の流れ、生活技術、コミュニケーションスキルの向上などに園内療育で集中して対応しているところです。</p>

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	2		高崎市においては、現在協議会、こども子育て会議などは開催されておりません。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8		・ 毎日の連絡ノート以外に送迎の時に保護者と話をしている ・ 必要に応じて電話をしている	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	5	2		日頃の、療育支援の中で、支援目標の設定や取り組み、保護者との面談、個別療育の見学などを通じ、園児への向き合い方、生活の特徴、工夫を伝えています。最終的に、保護者の皆さんが園児の特徴の理解、子育ての見通しを持てるようになると良いと思いい支援を行っています。
保 護 者	③⑫	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8			
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	8			
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8		・ 必要な助言と支援ができるよう努力していきたい	
	③⑮	父母の会等の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	6	・ 保護者会がないため ・ そのような会はない ・ 保護者会がありません	保護者会は同法人つくし園にかつてありましたが、保護者の負担が大きいの指摘、意見、要望をいただくことが多く、ふいーるでは実施していません。つくし園では、土曜療育日が月1回行われ、そこで保護者懇談、職員からの話題提供を行い、考え、情報の共有ができるよう心がけています。

への説明責任等	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	8			
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8			・月の予定を配布していません。活動の流れ、内容なども伝えられるように工夫しています
	③⑧	個人情報の取り扱いに十分注意している	8			
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8			
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	6	・以前は行っていましたが、コロナ禍以降行っていません。定期的に地域の方々にはご挨拶をしています	ご挨拶をして、近隣の方に施設があることと、継続してご理解いただけるよう努めている。
④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	8			・避難訓練とプールの際の応急救護の訓練は実施していると思う	
非常時等の対	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8			・月2回行っている ・月2回、避難訓練をしています(地震・火災)
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を把握している	8			・保護者から薬についての情報を提供してもらったり、予防接種についても行ったときは連絡してもらうようお願いしています
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	8			・アレルギーのあるお子さんは、主治医の指示のもと対応している ・ふいーるでは対象児がいませんが、つくし園で対象児がいたときは医師から書類をもらいました ・私自身のふいーる在勤中にアレルギーのお子さんはいないが、つくし園では医師の指示に基づき対応していた

<p>応</p> <p>④5</p>	<p>ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している</p>	<p>7</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事故報告書を作成、皆で確認している</li> <li>・ 今現在どうしているかがわからない。事故報告書がそれに該当するのでは…</li> <li>・ 事故報告書を作成し、回覧している(園長と職員間で・口頭でも報告)</li> </ul>	
<p>④6</p>	<p>虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている</p>	<p>8</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 虐待防止法についての研修に参加させていただきました</li> </ul>	
<p>④7</p>	<p>どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している</p>	<p>8</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ふいーる、つくし園で会議を行い、書類作成し、保護者の同意も得て記録も行っていきます</li> </ul>	